

# うっかりミスによるメール誤送信からの情報漏えい防止

フェンスメール フォー ゲートウェイ

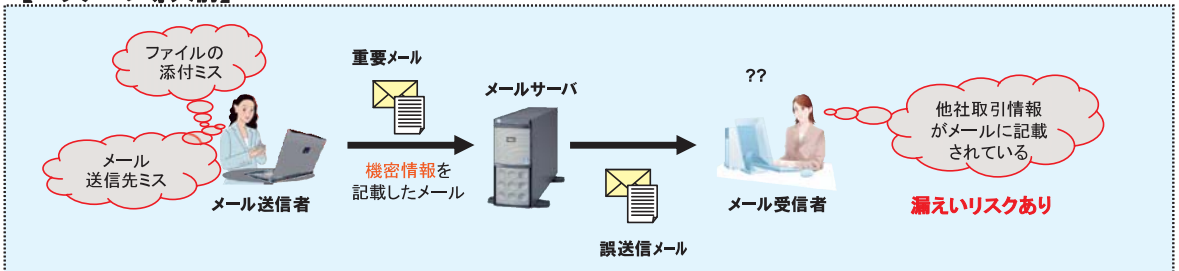
## FENCE-Mail For Gateway

### お客様のメリット

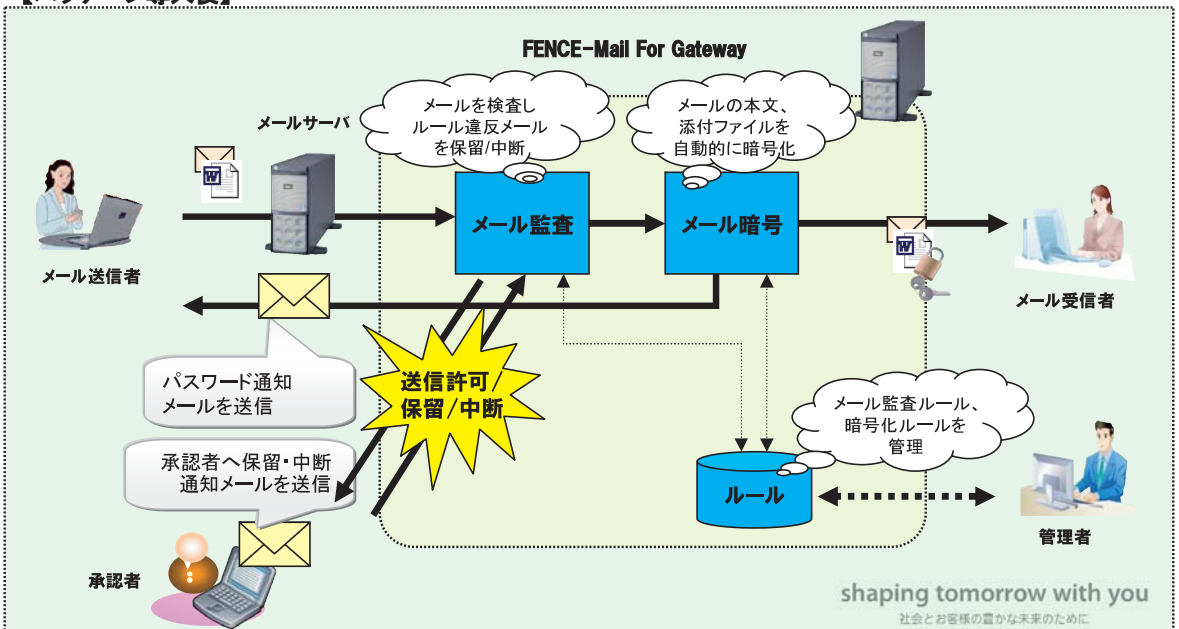
- 既存メール環境に大きな変更なく、電子メールの誤送信による情報漏えいリスクを低減
- 本文や添付ファイルに対するメール監査や承認処理による、より安心で確実な対策を実現可能
- 本文や添付ファイルの当社独自暗号化 (FENCEブリーフケース)によるセキュリティ強化と利便性向上

ゲートウェイ型メール暗号ソフトウェア FENCE-Mail For Gateway (フェンスメール フォー ゲートウェイ)を導入することで、メール送信時にメールを自動的に監査し、問題なしと判定されたメールのみ、メール本文や添付ファイルを自動的にパスワード付き形式に変換します。これにより、確実にメールの情報漏えい対策を実現できます。

### 【パッケージ導入前】



### 【パッケージ導入後】



## 商品のアピールポイント

### ■ 簡単・確実に暗号化

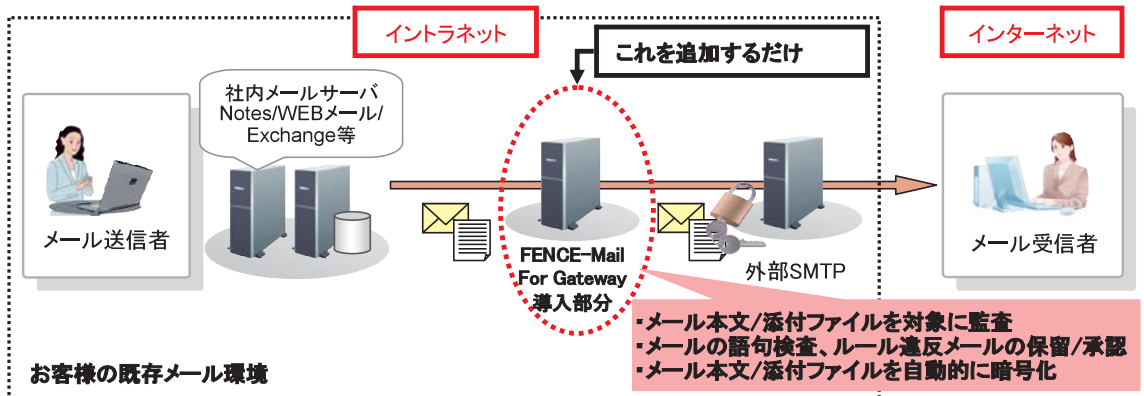
- ・メール本文/添付ファイルを自動的に暗号化するため、利用者に負担をかけずに確実な対策が可能です。
- ・セキュリティ強化した、当社独自のFENCEブリーフェース(暗号化アーカイブファイル: AES 256bit)やパスワード付きZIP形式など複数のセキュリティ手段をメールごとに変更可能です。

### ■ メール本文や添付ファイルを自動的にメール監査

- ・設定したメール監査ルールに則し、メールの本文や添付ファイル中の機密情報、個人情報関連の語句を自動的に検査可能です。
- ・検出されたルール違反メールを中断または一旦保留し、承認されたメールだけを送信可能です。

### ■ 容易な導入

- ・ゲートウェイ型であるため、メール送信環境の更新(PCの入れ替えや増加)に伴う、クライアントソフトの導入や管理が不要です。
- ・送信側にFENCE-Mailサーバを設置するだけで、公開鍵証明書の導入が不要です。



## 導入事例

お客様	株式会社さくらケーシーエス様
対象業務	メールシステム
実現内容/ 導入効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ FENCE-Mail For Gatewayにより自動的に添付ファイルを暗号化。利用者の負担軽減と添付ファイルの暗号化漏れ防止を実現</li> <li>・ 電子政府推奨のAES暗号方式による高いセキュリティ強度を実現。またパスワードもランダムに自動生成されセキュリティを強化</li> <li>・ 暗号化ルールでAES暗号方式を標準設定としながらも、受信者の環境に応じてパスワード付きZIP方式も併用。柔軟な運用が可能に</li> </ul>

## 価格例

消費税抜き

商品名	標準価格	備考	特長
FENCE-Mail For Gateway	600,000円～	100ユーザーライセンス～	NotesやExchangeなどのグループウェア、Webメールに対応

製品・サービスについてのお問い合わせは

**富士通株式会社**

サービスビジネス本部 安心安全ビジネス推進室

連絡先: <http://jp.fujitsu.com/solutions/safety/common/contact/>

富士通公開サイト <http://jp.fujitsu.com>

FENCE製品の詳細はこちら <http://jp.fujitsu.com/solutions/safety/secure/products/fence/index.html>

Green Policy Innovation

グリーンITによる環境負荷低減プロジェクト

<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/green-it/>